SEO TOKYO maker

WHITE PAPER 2026

SEO初心者がやってはいけないGoogleスパムポリシー10選

Googleが公式に示す「やってはいけないこと」を、例と正しい対応でわかりやすく解説

近道を探すより、役立つページを正しく作る。
違反したときの確認方法とセルフチェックリスト付き

10 SPAM POLICIES

01 クローキング
02 期限切れドメインの不正使用
03 ハッキングされたコンテンツ
04 隠しテキスト・隠しリンク
05 キーワードの乱用
06 リンクスパム
07 機械生成トラフィック
08 大量生成されたコンテンツの不正使用
09 スクレイピング
10 不正なリダイレクト

アドマノ株式会社 | 東京SEOメーカー

この資料でわかること

Googleは、検索結果の品質を下げる行為を「スパムに関するポリシー」として公式に示しています。

こんなお悩みはありませんか？

- この対策は普通なのか、Google的にNGなのか迷う
- 外注先の施策が安全かどうか判断できない
- 知らないうちにポリシー違反をしていないか不安
- Googleのペナルティが心配

01 Googleのスパムポリシー10項目

初心者が知っておきたい10の行為と、その具体例

02 それぞれの正しい対応

やってはいけない例と、代わりにやるべきことをセットで理解する

03 違反してしまったときの確認方法

手動による対策の確認、修正、再審査リクエストの流れとセルフチェック

対象：これからSEOを始める方／自社サイト・オウンドメディアの運営担当者／SEO施策を外注している企業のWeb担当者

© ADMANO inc. All Right Reserved.

初心者が知っておきたい、Googleスパムポリシー10選

10項目を、行為の種類で4つに分けて整理しました。番号は、このあとのページの順番です。

見せ方をごまかす

- 01 クローキング
- 04 隠しテキスト・隠しリンク
- 10 不正なリダイレクト

評価を不正に得る

- 02 期限切れドメインの不正使用
- 05 キーワードの乱用
- 06 リンクスパム

価値の低いコンテンツ

- 08 大量生成されたコンテンツの不正使用
- 09 スクレイピング

システムと安全性

- 03 ハッキングされたコンテンツ
- 07 機械生成トラフィック

10項目に共通するのは、Googleやユーザーをだますことは評価されないということ

スパムに関するポリシーには、ほかにも誘導ページやサイトの評判の不正使用などがあります。本資料では、初心者が特に知っておきたい10項目を取り上げます。

© ADMANO inc. All Right Reserved.

クローキング：Googleとユーザーに違う内容を見せない

クローキングとは、簡単に言うと、Googleに見せるページとユーザーに見せるページを変えることです。

NG例 こんな行為はやめましょう

✕ 見せるページをすり替える

Googleには情報ページ、ユーザーには別の商品ページを見せる

✕ 検索エンジンにだけ文字を足す

アクセスしたのがGoogleのときだけ、テキストやキーワードを入れる

Googleの考え方（要旨）

ユーザーと検索エンジンで、内容を変えてはいけない

ランキングの操作や、ユーザーに誤解を与えることを目的に、異なるコンテンツを表示することはスパムに当たります。

補足 ハッキングで使われることも

攻撃者が、サイト所有者に気づかれないようにクローキングを使うことがあります。

✓ 正しい対応 GoogleにもユーザーにもGoogleにも、同じ内容を正直に見せる

出典：Google検索セントラル「Google ウェブ検索のスパムに関するポリシー」

© ADMANO inc. All Right Reserved.

期限切れドメインの不正使用：過去の評価を悪用しない

以前使われていて評価が残っている期限切れのドメイン（いわゆる中古ドメイン・オールドドメイン）を悪用する行為です。

NG例 こんな行為はやめましょう

ドメインの評価だけを借りる

以前は教育系サイトだったドメインに、無関係な広告ページを大量に載せる

前の運営者の評判に便乗する

過去の評判を利用して、低品質なページを上位に表示させようとする

Googleの考え方（要旨）

ドメインの過去の評価を、順位の操作に使ってはいけない

期限切れのドメインを主に順位操作の目的で購入し、ユーザーにほとんど価値のない内容に再利用することはスパムに当たります。

補足 古いドメインを使うこと自体はOK

ユーザー第一のオリジナルサイトに、古いドメイン名を使うことは問題ありません。

✓ 正しい対応 ドメインのテーマや信頼と、自然につながる内容を載せる

出典：Google検索セントラル「Google ウェブ検索のスパムに関するポリシー」／Google検索セントラル ブログ「2024 年 3 月のコア アップデートとスパムに関する新しいポリシー」

© ADMANO inc. All Right Reserved.

ハッキングされたコンテンツ：サイトを安全に保つ

自分でスパムをするのではなく、サイトが不正アクセスされ、勝手にスパムページを作られてしまう状態です。

被害の例 こんな行為はやめましょう

気づけば怪しい広告ページが

自分では作っていない広告ページが増えている

意味不明なURLが大量に

見覚えのないURLのページが大量に作られている

攻撃でSEOの評価がダウン

サーバーが攻撃を受け、検索での評価を落としてしまう

Googleの考え方（要旨）

許可なく置かれたコンテンツも、問題として扱われる

脆弱性によって置かれたコンテンツは、ユーザーに悪い検索結果を見せ、悪意のあるソフトウェアをインストールさせるおそれもあります。

補足 **定期的な点検が、いちばんの予防**

「セキュリティの問題」レポートの確認、CMS・プラグインの更新、パスワード管理を徹底します。

✓ 正しい対応 **記事作成だけでなく、サイトを安全に保つこともSEOの一部**

出典：Google検索セントラル「Google ウェブ検索のスパムに関するポリシー」

© ADMANO inc. All Right Reserved.

隠しテキスト・隠しリンク：見せたい情報はユーザーにも見せる

ユーザーには見えないようにして、Googleにだけキーワードやリンクを読ませようとする行為です。

NG例 こんな行為はやめましょう

白地に白文字
背景と同じ色で文字を書く

極小フォント
読めないほど小さい文字にする

画面の外へ追い出す
CSSで画面の外に配置する

透明な文字
透明にして見えなくする

Googleの考え方（要旨）

見えない文字やリンクで、順位を操作しない

ランキングの操作を目的に、テキストやリンクを隠して置くことはスパムに当たります。

補足 タブやアコーディオンはOK

ユーザーの操作で表示される内容は、隠しテキストとは見なされません（要旨）。

✓ 正しい対応 見せたい情報は、ちゃんとユーザーにも見える形で載せる

出典：Google検索セントラル「Google ウェブ検索のスパムに関するポリシー」

© ADMANO inc. All Right Reserved.

キーワードの乱用：同じ言葉を不自然に繰り返さない

順位を上げたいあまり、同じキーワードを不自然に何度も入れることです。

NG例 こんな行為はやめましょう

✕ 同じ言葉を連呼する

「SEO対策ならSEO対策専門会社のSEO対策が…」

✕ 意味のない語句を並べる

キーワードを羅列しただけの文章

✕ 無関係な地名を詰め込む

文脈と関係のない地名や電話番号を並べる

Googleの考え方（要旨）

キーワードを詰め込んでも、評価は上がらない

ランキングの操作を目的に、キーワードや数字をページに詰め込むことはスパムに当たります。

補足 入れる場所は、自然でいい

タイトルや見出しなど、読者にとって自然な場所に入れれば十分です。

✓ 正しい対応 キーワードを増やすより、自然な文章で悩みに答える

出典：Google検索セントラル「Google ウェブ検索のスパムに関するポリシー」

© ADMANO inc. All Right Reserved.

リンクスパム：順位のためだけにリンクを増やさない

検索順位を上げるためだけに、不自然にリンクを増やすことです。

NG例 こんな行為はやめましょう

お金でリンクを買う
順位のためにリンクを購入する

相互リンクのしすぎ
リンクの交換を過剰に行う

リンクを自動で量産
プログラムで大量に作る

低品質サイトから大量に
質の低いサイトから集める

Googleの考え方（要旨）

ランキング操作のためのリンクは、スパムになる

検索結果のランキングを操作することを目的としたリンクは、リンクスパムとして扱われます。

補足 広告リンクは、属性で示す

広告やスポンサーのリンクには、rel="sponsored" などの属性を付けて示します。

✓ 正しい対応 リンクは、自然に紹介されるから価値がある

出典：Google検索セントラル「Google ウェブ検索のスパムに関するポリシー」

© ADMANO inc. All Right Reserved.

機械生成トラフィック：検索システムに無理をかけない

人ではなくプログラムで、Googleに大量にアクセスするような行為です。

NG例 こんな行為はやめましょう

✕ 自動で検索を繰り返す
プログラムで何度も検索する

✕ 順位を自動で大量チェック
許可なく検索結果から順位を取得する

✕ 検索結果を自動で大量取得
検索結果を機械的に集め続ける

Googleの考え方（要旨）

検索システムへの自動アクセスは、規約違反

自動クエリの送信は機械生成トラフィックに当たり、許可のない順位チェック目的のスクレイピングも含め、スパムポリシーと利用規約に違反します。

補足 **順位はSearch Consoleで確認**

自社サイトの掲載順位やクリック数は、Search Consoleで確認できます。

✓ 正しい対応 **便利そうに見えても、検索システムに無理をかけない**

出典：Google検索セントラル「Google ウェブ検索のスパムに関するポリシー」

© ADMANO inc. All Right Reserved.

大量生成されたコンテンツの不正使用：量より質

ユーザーの役に立てるためではなく、検索順位を取るためだけに大量のページを作る行為です。今、とても重要なポリシーです。

NG例 こんな行為はやめましょう

✕ 中身が薄い
読んでも得るものがない

✕ どこかで見た内容
ほかのページと変わらない

✕ 独自性がない
自社の経験や視点がない

✕ 役に立たないページの量産
順位のためだけにページを増やす

Googleの考え方（要旨）

AIでも人の手でも、順位目的の量産はスパム

主に検索ランキングの操作を目的に、ユーザーの役に立たない多くのページを生成することはスパムに当たります。

補足 **AIを使うこと自体はOK**

AIの適切な使用は、Googleのガイドラインに反しません。問題は、価値を加えずに量産することです。

✓ 正しい対応 **量より質。ユーザーの役に立つページを作ることが大前提**

出典：Google検索セントラル「Google ウェブ検索のスパムに関するポリシー」／Google検索セントラル「ウェブサイトで生成 AI によるコンテンツを使用するための Google 検索のガイダンス」

© ADMANO inc. All Right Reserved.

スクレイピング：他サイトの内容を流用しない

他のサイトの内容を取ってきて、ほとんどそのまま載せることです。自動化された方法で集めることもあります。

NG例 こんな行為はやめましょう

そのまま転載
他サイトの文章をそのまま載せる

少し言い換えただけ
語尾や言葉を変えただけ

順番を変えただけ
構成を入れ替えただけ

まとめただけ
複数の記事をつなぎ合わせただけ

Googleの考え方（要旨）

他サイトの内容に、価値を足さずに載せない

他のサイトのコンテンツを取得し、独自の価値をほとんど加えずに再掲載することは、スパムに当たります。

補足 **引用には、自分の解説を添える**

出典を示したうえで、自分の解説や考察を加えることが大切です。

✓ 正しい対応 **自分の経験、比較、考察、事例などの独自価値を加える**

出典：Google検索セントラル「Google ウェブ検索のスパムに関するポリシー」

© ADMANO inc. All Right Reserved.

不正なリダイレクト：ごまかすために転送しない

リダイレクト自体は、URL変更やサイト移転で普通に使います。問題なのは、ユーザーやGoogleをだます目的で使うことです。

NG例 こんな行為はやめましょう

✕ 怪しいページへ飛ばす

検索から来た人を、本来とは別のページに転送する

✕ 転送先を出し分ける

Googleとユーザーで、別のページに転送する

Googleの考え方（要旨）

ユーザーをだます転送は、スパムになる

検索結果で見たものと異なるコンテンツを表示するなど、欺く目的で別のURLに転送することはスパムに当たります。

補足 **URL変更の301リダイレクトはOK**

URLの変更やサイト移転、ページの統合で使う301リダイレクトは、正当な使い方です。

✓ 正しい対応 **ユーザーのための整理に使うのはOK、ごまかすために使うのはNG**

出典：Google検索セントラル「Google ウェブ検索のスパムに関するポリシー」

© ADMANO inc. All Right Reserved.

もし、ポリシーに違反してしまったら

まずはSearch Consoleで、手動による対策を受けているかどうかを確認しましょう。

自動システム　改善すれば、システムに反映される

Googleは自動システムでもスパムを検出しています。この場合、再審査リクエストは不要です。

手動による対策　順位の低下や、検索結果からの除外

担当者がページを審査し、ポリシーに準拠していないと判断した場合に実施されます。

手動による対策を受けたときの4ステップ

1 レポートを確認

「手動による対策」レポートとメッセージで内容を確認

→

2 問題を修正

対象のページを、すべて修正する

→

3 再審査リクエスト

修正した内容を具体的に記載して送信

→

4 結果を確認

違反がないと確認されれば解除される

購入したサイトの場合　購入前から違反していたサイトは、問題を修正したうえで、最近取得したことと、違反しなくなったことを再審査リクエストで伝えます。

出典：Search Console ヘルプ「手動による対策レポート」

© ADMANO inc. All Right Reserved.

今日からできる、スパムポリシーのセルフチェック

自社サイトの運営や外注先の施策が、10項目に当てはまっていないかを確認しましょう。

- [ ] 01 Googleとユーザーに、同じ内容を見せている
- [ ] 02 購入したドメインの過去の用途と、載せる内容がつながっている
- [ ] 03 CMS・プラグインを更新し、「セキュリティの問題」を確認している
- [ ] 04 ユーザーに見えないテキストやリンクを置いていない
- [ ] 05 キーワードを不自然に繰り返していない
- [ ] 06 リンクを購入したり、不自然に量産したりしていない
- [ ] 07 検索結果を無許可で自動取得していない
- [ ] 08 価値の低いページを大量に作っていない
- [ ] 09 他サイトの内容をほぼそのまま載せていない
- [ ] 10 リダイレクトは、URL変更や統合など正当な目的に限っている

ポイント SEOを外注している場合も、施策の内容がこのチェックに当てはまらないかを確認しましょう。

© ADMANO inc. All Right Reserved.

まとめ：近道より、役立つページを正しく作る

01 クローキング	02 期限切れドメインの不正使用
03 ハッキングされたコンテンツ	04 隠しテキスト・隠しリンク
05 キーワードの乱用	06 リンクスパム
07 機械生成トラフィック	08 大量生成されたコンテンツの不正使用
09 スクレイピング	10 不正なリダイレクト

共通点：Googleやユーザーをだますことは評価されない

Googleのポリシー全体も、検索システムの操作やユーザーを欺く行為を問題として示しています。近道を探すより、役立つページを正しく作ることが、結局いちばん強いSEOです。

© ADMANO inc. All Right Reserved.

一次情報・参考文献

01 **Google検索セントラル「Google ウェブ検索のスパムに関するポリシー」**
https://developers.google.com/search/docs/essentials/spam-policies?hl=ja

02 **Google検索セントラル ブログ「2024 年 3 月のコア アップデートとスパムに関する新しいポリシーについて」**
https://developers.google.com/search/blog/2024/03/core-update-spam-policies?hl=ja

03 **Google検索セントラル「ウェブサイトで生成 AI によるコンテンツを使用するための Google 検索のガイダンス」**
https://developers.google.com/search/docs/fundamentals/using-gen-ai-content?hl=ja

04 **Search Console ヘルプ「手動による対策レポート」**
https://support.google.com/webmasters/answer/9044175?hl=ja

05 **Search Console ヘルプ「セキュリティの問題レポート」**
https://support.google.com/webmasters/answer/9044101?hl=ja

06 **Google検索セントラル「スパム、フィッシング、マルウェアを報告する」**
https://developers.google.com/search/help/report-quality-issues?hl=ja

参照日：2026年11月。ポリシーの内容は要旨です。最新の内容は、Google検索セントラルの原文をご確認ください。

© ADMANO inc. All Right Reserved.

弊社のご紹介

SEO・AIO/LLMO専門のデジタルマーケティングカンパニー

東京SEOメーカー

https://www.switchitmaker2.com/

2,000社+
支援実績 ／ 創業15年

YouTube
会員登録 30,000人

7冊
SEO関連書籍出版





確かな戦略コンサルで企業収益を最大化

- 15年で2,000社以上のクライアント様のWEB集客を支援。20人の少数精鋭ながら大手企業、上場企業の支援多数。
- 検索エンジンのアルゴリズムを長年研究し「独自ノウハウ」を蓄積。
- Google検索【SEOコンサルティング】【SEO東京】【海外SEO】【格安SEO】【格安LLMO】など多数のワードで長年にわたり検索順位上位獲得。600以上のSEO関連ワードで1ページ目以内にランクイン。

© ADMANO inc. All Right Reserved.

実績　取引先一例

国内企業様 取引先一例

株式会社芝浦電子
サンポール
田靡製麺
MDI株式会社 HEAT EXCHANGE SYSTEM SOLUTION
EMC技術の明日をひらく DENKENSEIKI
株式会社建設技術研究所
富士ロジテック
高千穂交易株式会社 TAKACHIHO KOHEKI CO.,LTD.
銀座 英國屋
Packaging Solution OIZURU
上野黒門 安井商店 SINCE 1928

グローバル企業様 取引先一例

OMRON
KIKUSUI
FUJIOH
RS
ISF NET
EUROPEAN FLAGPOLE SunPole
CROWN RECORDS MANAGEMENT
BRAND CLOUD USA

© ADMANO inc. All Right Reserved.

SEO TOKYO maker

Googleからペナルティを受けてしまったら

原因調査から修正・再審査リクエストまで

東京SEOメーカーにご相談ください

- 手動による対策の通知が届いた
- スパムアップデート後に順位が急落した
- 外注先の施策が安全か確認したい
- ハッキングや不審なページが見つかった

SEO/LLMO診断・ペナルティ解除支援・SEOコンサルティング・テクニカルSEO・コンテンツ改善

https://www.switchitmaker2.com/

アドマノ株式会社